



大規模災害に備えて

伊賀市消防団夏期訓練 (7月7日)

市内9カ所で伊賀市消防団夏期訓練を行いました。メイン会場の伊賀市消防本部訓練場では、上野北分団と上野東分団が訓練を行いました。

訓練では、人員、姿勢、服装の点検を行う通常点検や、大雨による大規模な土砂災害などの被害に対応する想定訓練を行い、消防団の防災力の強化に取り組みました。



▶指揮者の号令に合わせて機敏に行動しました。



◀堤防の決壊を想定した土のうを積み上げる訓練の様子。



◀関係者が一堂に会し行われました。



▶交通安全メッセージを伝える園児。

交通安全を呼びかけました

夏の交通安全県民運動出動式 (7月11日)

7月11日(休)から20日(出)まで夏の交通安全県民運動が実施され、初日の11日には、伊賀市役所で出動式が行われました。

岡本市長や西久保伊賀警察署長などのあいさつのもと、桃青の丘幼稚園の園児が保護者に「車の運転に気を付けて」と交通安全メッセージを伝えました。

そのあと、園児と伊賀FCくノ一の選手から、伊賀市老人クラブ連合会へ交通安全物品の反射タスキが贈られました。

時計修理
電池交換



国家検定合格
技能士の店

当店には、**時計修理技能士 認定眼鏡士のスペシャリスト**が在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町 (銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881



有料広告を募集します

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、ホームページにも掲載します。

【発行部数】
毎号約36,000部

【掲載料】 1枠・2万円
(縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 広聴情報課
☎22・9636

上野天神東
いせや

三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五



8月9日まで キャンペーン中

夏 いせや

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



夜空に大輪の花火

第35回青山夏まつり（7月14日）

メイン会場では、さくら保育園の園児たちや地元のグループなどによる踊りが披露され、会場を盛り上げました。

また、会場には、焼きそばや焼き鳥、金魚すくいの出店などが立ち並び、にぎわいを見せていました。

夜には約1,000発の花火が夜空を彩り、訪れた人々を魅了しました。



▶慎重に金魚をすくいました。



◀夏の風物詩を楽しむ1日となりました。

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

本紙9ページの「伊賀市文化振興ビジョン」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「伊賀市文化振興ビジョン」

■文化芸術に親しんでいますか？

皆さんは音楽を聴いたり歌を歌ったりするのは好きですか。絵を描いたり、工作をしたりするのも楽しいですね。音楽や絵画、工作のほか、読書や俳句、書道、劇、映画、アニメ、ダンスなどをまとめて、「文化」や「芸術」と呼びます。小中学生の皆さんなら、学校で音楽や図工の時間がありますし、ダンスやピアノ、書道などの習い事へ行っている人もいるでしょう。ほとんどの人は、なんらかの形で文化や芸術に触れているのではないのでしょうか。家で本を読んだり、絵を描いたり、歌を歌ったりすることも文化芸術に親しむ体験です。

■文化芸術は、

すべての人にとって必要なもの

人が暮らしていくために必要なことはなんでしょう。食べもの、住まい、健康など、必要なものがたくさんあります。文化芸術はどう

ます。文化芸術はどう

でしょうか。文化芸術も、人が幸せに暮らしていくためにはなくてはならないものです。時間やお金があるかどうか、健康かどうか、どこに住んでいるかなどに関わらず、すべての人に文化芸術に親しむ権利があるのです。このことを難しいことばで「文化権の保証」と言います。

■だれもが文化芸術に親しめるように

だれもが文化芸術に親しむ権利があることが書かれているのが「伊賀市文化振興ビジョン」です。ビジョンというのは、「将来の見通し」という意味です。市民一人ひとりが皆で文化芸術に関心を持ち、触れ合う機会を作ることや、文化芸術を楽しむことで、人と人との心のつながりや互いに理解しあう心、尊重しあう心を育むことなどが書かれています。

【問い合わせ】 文化交流課

☎ 22・96221 FAX 22・9619

✉ bunka@city.iga.lg.jp



市内のイベントに参加する子どもたち